



令和 3 年 3 月 5 日
道路局 高速道路課

高速道路の暫定 2 車線区間の 4 車線化について

高速道路の暫定 2 車線区間については、令和元年 9 月に課題の大きい区間を優先整備区間(約 880km)として選定し、昨年度は計 15 箇所約 110 キロメートルを事業化しております。

昨年 12 月に閣議決定された「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」に基づき、防災・減災、国土強靱化の推進等、安全・安心の確保のため高速道路等の整備が示されていることから、財政投融資を活用し、4 車線化を実施することとしました。

今般、来年度に新たに着手する 4 車線化の候補箇所として、昨今の災害をはじめ、渋滞、事故発生箇所などを総合的に勘案し、計 14 箇所約 86 キロメートルを選定しましたので、お知らせします。

今後、予算成立後の事業許可に向けて、必要な手続きを行ってまいります。

なお、残る優先整備区間についても、財源の確保状況等を踏まえ、順次整備を進めます。

<問い合わせ先>

道路局 高速道路課 企画専門官 依田（内線：38313）

課長補佐 渡部（内線：38314）

代表：03-5253-8111 直通：03-5253-8500 FAX：03-5253-1619

財政投融资を活用して実施する4車線化候補箇所

事業区間名		延長	事業費	都道府県等
道東自動車道	トマムIC～ ^{とかちしみず} 十勝清水IC	約 3.2km	240 億円	北海道
秋田自動車道	^{きたかみにし} 北上西IC～ ^{ゆだ} 湯田IC	約 19.5km	980 億円	岩手県
仙台北部道路	^{りふ} 利府しらかし台IC ～ ^{とみや} 富谷JCT	約 5.8 km	190 億円	宮城県
常磐自動車道	^{そうま} 相馬IC～ ^{しんち} 新地IC	約 6.0km	220 億円	福島県
磐越自動車道	^{あいづばんげ} 会津坂下IC～ ^{にしあいづ} 西会津IC	約 1.7km	70 億円	福島県
磐越自動車道	^{みかわ} 三川IC～ ^{やすだ} 安田IC	約 3.2km	300 億円	新潟県
紀勢自動車道※ ¹	^{せいわたき} 勢和多気JCT～ ^{おおみやおおだい} 大宮大台IC	約 10.9km	600 億円	三重県
阪和自動車道	^{みなべ} みなべIC～ ^{なんきたなべ} 南紀田辺IC	約 2.2km	240 億円	和歌山県
山陰自動車道 (安来道路)	^{よなごにし} 米子西IC～ ^{やすぎ} 安来IC	約 6.6km	290 億円	鳥取県 島根県
岡山自動車道	^{かよう} 賀陽IC～ ^{うかん} 有漢IC	約 4.5km	250 億円	岡山県
米子自動車道	^{こうふ} 江府IC～ ^{みぞくち} 溝口IC	約 3.4km	260 億円	鳥取県
東九州自動車道 (椎田道路)	^{ついぎ} 築城IC～ ^{しいだみなみ} 椎田 南 IC	約 7.7km	350 億円	福岡県
東九州自動車道	^{おおいたみやがわうち} 大分宮河内IC～ ^{うすき} 臼杵IC	約 6.8km	530 億円	大分県
東九州自動車道	^{たかなべ} 高鍋IC～ ^{さいと} 西都IC	約 4.7km	180 億円	宮崎県
合計		約 86km	4,700 億円	

※1：長期通行規制が予定されている大規模修繕箇所（トンネルインバート設置工事に伴う迂回路として4車線化を実施）。

4車線化候補箇所

